

てくてく実施事業者自主点検シート

| 項目 | | 結果 |
|--|--|----|
| 1. 体力測定の実施及び活用状況 | | |
| 体力測定を適切に実施できている。(方法・頻度を含む) | | |
| | 紀の川市指定の測定項目以外の実施状況 | |
| | 体力測定頻度 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 測定データから自主トレーニングの指導を行っている。 | | |
| | 集団トレーニング中に、結果をもとに的確な声かけの実施状況 | |
| | 事業所内で個別メニューを作成して利用者へ提示状況 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 自主トレーニングの実施頻度や実施状況を確認できている。 | | |
| | トレーニング用のカレンダー等の発行がある。 | |
| | カレンダー等の定期的な回収を行っている。 | |
| | 返却の有無 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 測定データ上身体機能とサービス利用中のADL・IADL等の介助量に関係性が見られる。 | | |
| | 測定データの共有が職員間でなされ、自立支援に基づいた介助がなされている。 | |
| | 要支援状態にも関わらず介助量の多い方には、意欲度や精神面の影響等、理由がある。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 2. 介護保険制度の理解 | | |
| 介護保険制度についての理解がある。 | | |
| | 直近の集団指導を受けた。 | |
| 介護予防・日常生活支援総合事業について理解している。 | | |
| | 総合事業開始後、事業所で行うサービスが、より「予防の強化」「多様性」「重度化防止」の理念に基づいたものとなっていなければならないことを理解している。 | |
| | 地域資源を把握している。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 3. てくてく体操の実施状況 | | |
| 定期的にてくてく体操を実践出来ている。 | | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 体操をすべき人、体操をしたい人、体操が適さない人の把握ができています。 | | |
| | 要支援者、要介護者のフロア | |
| | 体操参加者のグループ | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 参加者のケアプラン(目標)に沿った声かけが行えている。 | | |
| | 介護職員にいたるまでケアプランの目標が共有されている。 | |
| | 目標達成へのサービス計画が共有されている。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 体操の際に方法や効果などの説明が出来ている。 | | |
| | 体力測定の結果の提示及び説明がなされている。 | |
| | 機能低下が見られる項目について、個別に助言がなされ、機能訓練が強化されている。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |

| 項目 | | 結果 |
|------------------------|--|----|
| 前向きな声かけなどで体操の実施を促している。 | | |
| | 体操に関わるスタッフ数 | |
| | てくてく参加者数 | |
| | スタッフの役割分担ができています。(司会役、個別声かけ役、見回り役など) | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 安全に体操を行えている。 | | |
| | その日の体調を把握している。 | |
| | 安全管理について、職員が熟知している。もしくは、マニュアル化されている。 | |
| 4. 安全性の管理 | | |
| | 運動前のバイタル確認が出来ている。 | |
| | 運動後のバイタル確認が出来ている。 | |
| | 過介助にならないよう意識出来ている。 | |
| | 転倒リスクが高そうな体操は把握出来ている。 | |
| | 人工関節や人工骨頭など脱臼リスクのあるOPEの既往を把握できている。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |
| 5. 評価の実施状況 | | |
| ケアプランと目標の把握 | | |
| | サービス利用者の目標を把握出来ている。 | |
| | スタッフ同士で目標やサービス内容を共通認識出来ている。 | |
| | 連携を取るために話し合う場を設けている。 | |
| 職員の活気や意欲 | | |
| | 自立支援を行うことに前向きである。 | |
| | 体操を指導する際に前向きな声かけが出来ている。 | |
| | 体操の説明を聞き取りやすく行っている。 | |
| サービス卒業時の準備(地域へ) | | |
| | 地域資源の把握を把握している。 | |
| | 地域活動への参加や趣味、仕事への参加などを促している。 | |
| サービス卒業時の準備(セルフケア) | | |
| | 食生活(栄養)や口腔機能(口腔ケア)など、運動以外のアドバイスもできている。 | |
| | 必要な自主トレーニングの方法やそれらを行う習慣がつけられている。 | |
| | 服薬などの管理を自宅できよう支援している。 | |
| | 聴き取り結果 | |
| | 特記事項あり | |